

# みんなの文芸



## 俳句

### うらほろ俳句会

着付けして娘の職場みな夏祭り  
ぬうと居る猫の貫緑いまだ梅雨  
放牧の馬遠く見て夏さむし  
雨後の松しつとり光る手跡かな  
馬鈴薯や凶鐘救いて黙すなり  
茄子漬ける虹色放ち母のあじ  
十勝野や雀湧き出る麦の秋

井下まさの  
大山みどり  
黒田ちえこ  
柴田 岱華  
菅谷 日月  
福原 仁子  
山村 幹雄

## 川柳

### 浦幌川柳会

弱音など吐かない胸の砂時計  
理不尽なこの世なれど花は香り  
今朝の事忘れてしまふ年齢ですわ  
病状はステージ4の地球かな  
陰干しの仕舞わぬうちに喪の知らせ

阿部 麗紅  
加藤 未貴  
橋本 葉子  
大山 研  
山村 幹雄

## 川柳

### 上浦幌句の会

快晴に楽しい旅も老のはな  
菜の下でしよいと跳び出る雨蛙  
いつの間に過ごしてきたかよ九十年  
夏なのに何か涼しく火を入れる  
声聞けず電話の友よいかにおはす  
五里霧中ナイトイ展望台視界ゼロ  
雨ばかり早く青空をまつてるよ  
今年また蟬の鳴き声夏の空

笹島カヨ子  
河村みよ子  
芳川 乙美  
加藤 明敏

## 短歌

### 心友愛会

夏なのに太陽顔を見ずいる  
急日ざし強まり寝苦しい夜  
犬散歩陽ざしつよまり汗流し  
今日という日の始まり続く  
雲間から恥ずかしそうに太陽  
顔をお出しよ遠慮せずに

中田 麗子  
山岸 明美  
曾我部幸代

野菜もの見ればぐつたり水あたえ  
おきだす葉見て元気をもらう  
畑仕事暑さに負けず豆の草  
水を飲みのみ草とりはげむ

泉 久子  
小川 房子

ホームから心友会を思いだし  
行きたくなつて迎え頼む  
晴れやかに令和幕明け新天皇  
民に寄り添う象徴なるる

小澤 つや  
佐藤 成子

毎日が真夏の暑さ身に沁みて  
水分補給日陰でくつろぐ

星 愛子

## 編集後記

■表紙の写真は子どもまつり2019の様子です。昨年は雨で開催されませんでした。今年も水で水浴びる子ども達がうらやましくなるほどの快晴でした。7月28日に行われた日立建機フェスティバルも快晴。今年のイベントは天候に恵まれているので、みり祭りの天気にも期待したいところです。

■7月末から猛暑が続きました。あまりの暑さに外に出ることを躊躇い、クーラーの効いた車から降りる時には一度ため息をついていました。夏休みの子どもたちには暑さなど関係ないのか、友達と笑顔で自転車を漕いでいる姿をよく見かけました。「暑いのと寒いのと、どちらがいいか」と聞かれると迷わず「適温」と答える私には猛暑の中で自転車を漕ぐ元気はあります。 (山)

■掲載された写真は、差し上げますので(本人または家族)、お気軽にご連絡ください。